



特定非営利活動法人
Future Dream Achievement
～ 第16期活動報告 ～



NPO法人FDA 昨年の就労実績

1 2025年度就労実績



昨年の就労実現実績

11名

※ 2024年実績：8名

業種別就職先

- 介護：1名
- ITサービス：1名
- 物流：3名
- 不動産サービス：2名
- 金属加工：1名
- 小売：2名
- 環境サービス：1名

2025年は就労移行支援から8名、就労継続支援B型からも3名の利用者さんが大きな夢を抱いて卒業し、現在も全員が就労継続中です。

FDAでは利用者の皆さんが自らの夢や希望に向かって歩いていけるよう支援すると共に、就労者（卒業生）への定着支援も行い継続的に伴走してまいります。

2 2025年度 就労実例-1



① Nさん（20代男性／就労移行支援 利用者／社交不安障害）

責任感が強く就労意欲も高かったNさんは、就労移行支援利用者の中でも頼もしい存在でした。企業様での実習により仕事内容への理解を深め、満を持しての就職を果たしました。

勤務先からは正確な仕事ぶりや積極性が高く評価されており、担当する業務範囲がどんどん広がっています。毎月の定着支援面談でも彼の強い向上心が伺えます。この先どこまで成長してくれるのかが楽しみです。



2 2025年度 就労実例-2

② Kさん（20代男性／就労継続支援B型利用者／ 自閉症、軽度知的障がい）

明るく元気で素直、誰からも好かれる性格のKさんは、とても真面目に作業や訓練に取り組んでできました。ご家族からの温かい支えもあり就職への準備が整った彼は、FDAの卒業生も在籍する企業様での実習で先輩同様の好評価をいただき入社しました。

就職先であるITサービス企業のスタッフサポート職として元気に真面目に働いており、同僚たち全員と非常に良好な関係を築いています。定着支援の面談報告で、就労先の上司の方から彼の仕事ぶりに関する高い評価を聞くことをとても嬉しく感じています。





NPO法人FDA 昨年の活動報告



3 延べ支援日数の推移

単位：日		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間計
2023年	移行	166	166	175	180	145	151	163	172	151	159	150	131	1,909
	川崎B	454	472	512	475	487	506	445	480	454	438	449	394	5,566
	溝の口	343	348	408	323	344	379	320	312	278	281	274	267	3,877
	計	963	986	1,095	978	976	1,036	928	964	883	878	873	792	11,352
2024年	移行	134	132	135	144	125	94	98	88	79	117	112	119	1,377
	川崎B	408	431	425	395	393	401	435	410	400	482	433	431	5,044
	溝の口	277	261	309	314	312	296	311	298	304	305	319	325	3,631
	計	819	824	869	853	830	791	844	796	783	904	864	875	10,052
2025年	移行	113	129	125	161	155	156	161	148	168	164	123	127	1,730
	川崎B	414	382	445	453	439	470	499	408	445	489	386	435	5,265
	溝の口	305	316	342	388	376	386	407	322	331	381	313	326	4,193
	計	832	827	912	1,002	970	1,012	1,067	878	944	1,034	822	888	11,188

支援日数は全体で前年比11.3%の増となりました。

2026年からは新たに「就労選択支援」サービスの提供も開始しました。

FDAは今後も多くの就労困難者を迎え入れ、就労実現のためのトレーニングを提供していきます。

4 就労移行支援：就労トレーニング

★ 多岐にわたるカリキュラムで社会で求められる多角的なスキルを養います

- 対人能力強化のための、ロールプレイングを中心とした実践的なSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）
- 一般教養、コミュニケーション、ビジネスマナー、パソコン操作（実践的エクセル講座）など、就労実現に必要な能力を磨く講習
- 企業内での職場実習や就職活動サポートなど、スムーズな就労への支援
- 全体に向けたトレーニングと個人毎にカスタマイズしたトレーニングの2軸による効果的な支援
- 就労意欲の喚起や職業理解のためのカリキュラム、求人票の見方や履歴書・職務経歴書の書き方指導、他にも面接練習、服装指導、実際の就職活動支援など、職に就くための活動の支援
- ボードゲームカリキュラムで集中力と論理性と他者への配慮を学ぶ

FDAの支援の目的は、単に就職することだけではなく、長く働き続けるための力を身に付けてもらうことです。

5 川崎と溝の口：2つのB型事業所

・ FDAは川崎と溝の口に2つの就労継続支援B型事業所を運営しており、事業所ごとに大きな特徴があります

■ 川崎事業所：“就職を目指す” B型事業所

- 就労移行支援の利用期間(2年間)を満了した後も、B型利用者として就労のためのトレーニングを継続する
- 就労移行支援との合同カリキュラム開催など、就職活動に本腰を入れる
- 企業内での職場実習や就職活動サポートなど、就職実現のための支援

2025年：3名の就労実現！

■ 溝の口事業所：一人ひとりの希望に沿ったきめ細かな支援

- 社会福祉士、公認心理士、介護福祉士、保育士、キャリアコンサルタントなどの資格を持った職員が、一人ひとりの気持ちに寄り添い、夢を叶えるために伴走し続けます。
- 大きな窓で明るい雰囲気、職員も利用者もみんな優しくて、和やかな雰囲気の事業所です。
- 作業が中心ですが、就職活動の支援もしております。

6 就労定着支援（2026年3月時点）

- ① 就労先との契約による支援：2名
- ② 就労開始後6ヶ月間の支援（卒業後のフォロー）：6名
- ③ 障害者総合支援法（定着支援事業）による支援：16名

【対象】

FDAの就労移行支援、就労継続支援B型事業所を利用し、一般就労した方。

【支援内容】

障がいのある方が就労先の労働環境や業務内容に順応し、長く働き続けられるようにすることが目的です。具体的には、月1回程度の面談等により、職場や生活面での困りごとを把握し、それを解決するための支援を行います。面談は対面もしくはオンラインにて行います。

【期間】

就職して半年後から3年間。期間終了後はご希望に沿った支援機関へ引継ぎを行います。

7 就労選択支援：希望、適性、能力に合った選択をサポート

【対象】

「就労移行支援」、「継続支援A型・B型」の利用を希望する方
特別支援学校在学中の方、および卒業された方

※ 令和7年10月以降、B型を新規利用する場合は原則就労選択支援の利用が必要となります

【支援内容】

「自分に合った働き方って、どんなものだろう？」

そんな疑問に寄り添いながら、短期間の仕事体験や面談を通して、一人ひとりの得意なことや希望を一緒に整理していきます。

私たちFDAは、ご本人の気持ちを大切にしながら、一緒に今後の進路を考えます。

【期間】

原則1ヶ月間



8 施設外実習～企業内実習における多様な職場体験～

- ・企業内で実際の業務に携わることで、より実践的な就労訓練を行います。実習先の企業にそのまま就職するケースもあります。
- ・実習先となる提携企業には様々な業種・職種があり、色々な業務を経験できます。

FDAにおける施設外実習の例

F社 (ITサービス)	事務所内清掃、庶務業務
S社 (物流)	軽作業
S社 (食品輸入)	商品管理軽作業
G社 (介護福祉)	施設敷地内清掃作業
(公共団体)	敷地内清掃作業



9 受託案件～施設内で経験できる多様な作業訓練～

・事業所内で様々な作業に取り組み、PCスキルやチームワークを高めます。自分の「得意なこと・苦手なこと」を把握するのにも役立ちます。

FDAにおける受託案件の例

アンケートのデータ入力

フリーペーパーの折り・封入

使用済みイヤホンの清浄・再封入

ボールペン組立

輸入食品へのラベル貼付

会報等の封入・発送

企業向けフォーム送信作業



10 土曜日イベント(休日レクリエーション)の開催



・ FDAでは平日の就労訓練に加え、休日にも多様なレクリエーションを行っています。ものづくりや料理、スポーツ観戦、ゲーム大会等、その内容は様々。休日の居場所作りや通所のきっかけとして、それぞれの目的に応じて楽しんでいただけます。

土曜日イベントのコンテンツ例

- ・ 映画鑑賞会
- ・ ゲーム大会
- ・ 3拠点/他事業所との合同イベント
- ・ 利用者企画による街歩きイベントなど
- ・ 利用者・家族三者面談など



**本年もご支援の程
何卒宜しくお願い致します。**

～FDAスタッフ一同～